

キムピービット便り

二〇二〇年三月号

訃報のお知らせ

葬儀施行会社として、改めて故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。 合掌

有限会社 屋久島葬祭 42-2941

故母岡本マサ子儀二月二日百五歳の生涯を
とじました。

なお、葬儀は自宅にて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせ
いたします。

喪主 長男 岡本 高 子明
三男 岡本 貞 子雄
二女 岡本 時 子
四男 岡本 高 子
三女 岡本 幸 子
外岡本 時 子
親 本 高 子
族 本 幸 子
同 美 子

故母宮司エツ子儀二月二日九十四歳の生涯
をとじました。

なお、葬儀は自宅にて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせ
いたします。

喪主 長男 宮司 健 子
二男 宮司 健 子
二男 宮司 健 子
長女 宮司 健 子
外宮司 健 子
親 園 子
族 英 子
同 一 子

故妻岩川かずみ儀二月二日七十一歳の生涯
をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭 やすらぎの家
ながたの里にて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせ
いたします。

喪主 長男 岩川 勝 子
二男 岩川 幸 子
二男 岩川 智 子
三男 岩川 博 子
外岩川 博 子
親 川 勝 子
族 川 幸 子
同 明 子

故夫鹿島光敏儀二月十五日七十九歳の生涯
をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭斎場さくらにて
執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせ
いたします。

喪主 長女 鹿島 文 子
長女 鹿島 文 子
兄弟 鹿島 文 子
妹 鹿島 文 子
外齋藤 真 子
親 藤 真 子
族 藤 真 子
同 美 子

故妻上村久代儀二月十五日六十七歳の生涯
をとじました。

なお、葬儀は永久保公民館にて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせ
いたします。

喪主 長女 村上 千 子
長女 村上 千 子
二女 村上 千 子
外村上 千 子
親 村 千 子
族 村 千 子
同 菜 子

故二男近間順二儀二月二十四日五十五歳の
生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭斎場さくらにて
執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせ
いたします。

喪主 長男 近間 十九 子
長男 近間 十九 子
義兄 近間 十九 子
義姉 近間 十九 子
外近間 十九 子
親 間 十九 子
族 直 子
同 也 子

故妻寺田優子儀二月二十四日六十八歳の
生涯をとじました。

なお、葬儀は(湊願船寺にて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせ
いたします。

喪主 長男 寺田 多 夫
長男 寺田 多 夫
二男 寺田 多 夫
二男 寺田 多 夫
外寺田 多 夫
親 田 多 夫
族 良 夫
同 江 夫

故妻藤村文子儀二月二十五日七十歳の生涯
をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭斎場楽養送にて
執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせ
いたします。

喪主 長男 藤村 雅 博
長男 藤村 雅 博
長男 藤村 雅 博
長女 藤村 雅 博
外藤村 雅 博
親 村 雅 博
族 村 雅 博
同 希 博

故母高橋ヤエ子儀二月二十七日九十三歳の
生涯をとじました。

なお、葬儀は(湊願船寺にて執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせ
いたします。

喪主 長男 高橋 英 文
二男 高橋 英 文
三男 高橋 英 文
長女 高橋 英 文
外高橋 英 文
親 野 英 文
族 野 英 文
同 子 英 文

故母長井昭枝儀二月二十八日九十四歳の
生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭斎場さくらにて
執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせ
いたします。

喪主 長男 長井 睦 夫
長男 長井 睦 夫
長女 長井 睦 夫
二女 長井 睦 夫
外長井 睦 夫
親 井 睦 夫
族 井 睦 夫
同 勉 夫

故母長井光代儀二月二十八日六十六歳の
生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭斎場さくらにて
執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせ
いたします。

喪主 長男 長井 奈 緒 美
長男 長井 奈 緒 美
孫 長井 奈 緒 美
孫 長井 奈 緒 美
外長井 奈 緒 美
親 井 奈 緒 美
族 井 奈 緒 美
同 美 子

故母日高千サ儀二月十六日八十二歳の生涯
をとじました。

なお、葬儀は(斎場アムール屋久島にて
執り行いました。
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせ
いたします。

喪主 二男 日高 久 吉
長女 日高 久 吉
二女 日高 久 吉
外日高 久 吉
親 上 久 吉
族 上 久 吉
同 美 子

二月一日以降葬儀施行の御葬家様分です。
誤字・脱字等ございましたらご容赦下さいませ。



年々注目を集めている納骨堂 老後、そして死後、力になります

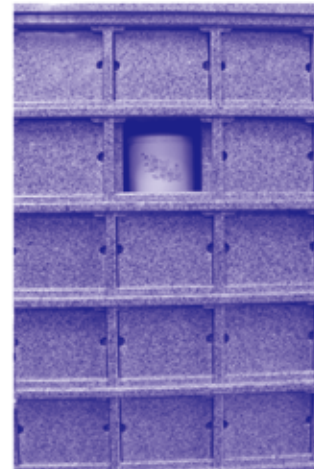
蓮

蘭

菊

杉

一人様用



間口 75cm

収納骨数 18

管理料(税別)

12,000円

永代使用料(税別)

100万円

間口 60cm

収納骨数 12

管理料(税別)

12,000円

永代使用料(税別)

80万円

間口 40cm

収納骨数 4

管理料(税別)

10,000円

永代使用料(税別)

50万円

間口 30cm

収納骨数 2

管理料(税別)

10,000円

永代使用料(税別)

30万円

間口 25cm

収納骨数 1

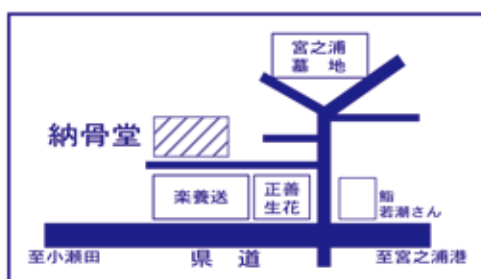
管理料(税別)

10,000円

永代使用料(税別)

15万円

※ただし、年間管理料(5年分)・名碑代が別途必要になります。



見学歓迎

見学自由

納骨堂管理組合 ☎42-2941 (谷川・山野)

ひやひや
たいへんな事になってきたな。皆、誰もこんな大ごとになるとは、思っていなかったらう。毎日のように報道されている新型コロナウイルス問題。3カ月前、中国から発生したが、報道を見ても注視していなかったし、クルーズ船が隔離されても、乗客の人はたいへんだなと思うだけで、対岸の火事のように毎日を過ごしていた。そんなある日、千葉の知り合いから、マスクないですかと問い合わせが来たので、買って送ってあげようかと出掛けたが、売り切れ状態で入荷未定の話だった。いつもなら気にならないあのマスクが希少価値が上がり、インターネットでは高額販売され、とある県議会議員も寄附ではなく高額販売したため報道されていた。マスクだけではない、トイレトペーパーやティッシュペーパーなど、紙製品が、ある人がデマを流したばかりに店頭から消えた。デマと言っても、もう止まらない、みんな焦って確保するよ。学校も急遽休み、子供も親も大変。子供はほぼ自宅待機、親は子供の世話として、最悪仕事を休む家庭もある。学校も卒業式など縮小し、各イベントは中止となり自粛モード。もし強行してその中から発生すれば、主催者の責任問題になり、そのイベントを開催した店自体も営業できなくなるし、最悪閉店に追い込まれる可能性がある。世界、日本、そしてこの屋久島、観光客も減り、緊迫した中に、景気も気持ちも低迷した日々。葬儀業界もたいへん。毎日のように送られてくるコロナウイルスで亡くなった遺体の対処法、防護服、マスクの準備、販売などの連絡。もしもの事が、すぐに現実として起きるかもしれないのだ。この際、お知らせします。もし、死亡が発生した場合、二次感染を防ぐため、24時間経過を待たずに、病院から直接火葬場に搬送し、荼毘を行い、葬儀は骨葬として執り行う事になる。絶対ではありませんが、そうしなければいけない状況です。このコロナウイルス問題が早く終息しなければ、この経済はたいへんな事になってしまう。国会も、議事録がどうだとか時間を費やしている場合じゃない。評論家も、ダメ出しばかりしてる場合じゃない。ある国も、入国制限したからと対抗処置とってる場合じゃない。またある国も、ミサイル撃つてる場合じゃない。世界中がひとつとなっていて、この最強の敵ウイルスに立ち向かわないといけない。そうしないと、世界中でたくさんさんの悲しみがうまれることになるだろう。